



伊深っ子

伊深小 学校だより R1,8,29
FROM-0 歳プラン推進校
『明るく笑顔あふれる伊深っ子』
学び合う 思いやる やりぬく

平和について考える

最近、まるで、自分の気持ちだけを優先したかのようなニュースが連日テレビや新聞を騒がしています。なぜ、相手の気持ちを考えてから行動することができないのでしょうか。相手を思う気持ちをもつにはどうしたらよいのでしょうか。

そのヒントを、広島原爆の日におこなわれた平和記念式典で見つけました。広島市に通う2人の6年生が誓った言葉からです。彼らの話には力強さと強い意志を感じました。

「二度と戦争をおこさない未来にするために、みんなの『大切』を守りたい。」
『ありがとう』や『ごめんね』の言葉で認め合い許し合うこと、寄り添い合い、助け合うこと、相手を知り、違いを理解しようと努力すること。自分の周りを平和にすることは、私たち子どもにもできることです。」

学校・家庭において、思い込みや誤解によって不快な気持ちになることがあります。そんな時こそ、学ぶ機会だと考え、認める・許す・寄り添う・助ける・相手を理解することを実践してほしいです。広島市長も現状に目を背けることのない「寛容」の心が大切であると訴えかけています。伊深小のみんなで、身近な人の「大切」を守っていきたいと思っています。

チャレンジする2学期に

今日の始業式において、2学期、全校のみんなに頑張ってもらいたいことは、「チャレンジ」であると話しました。今学期には運動会、防災キャンプ、社会見学、伊深町文化祭など様々な行事があります。初めてのことや簡単にはできないことであっても、最後まで粘り強く挑戦し続ける子どもになってほしいと願っています。一生懸命取り組んだとしてもうまくいかないこともあります。そんなときほど、たくさんのことを学んでほしいと思います。成功からよりも、失敗から学ぶことの方が多いいのは間違いないです。子どもたち一人一人に実りのあるように職員一同も粘り強く指導したいと思います。

伊深小学校長 海津 隆

【ランドセルの中身について】

ランドセルの重さを軽減するために、2学期から、持ち帰る教科書等を、基本、**国語、算数、理科、社会の教科書とノート、計算漢字ドリルとノート**とし、その他の物は学校に置きます。家庭で必要な時は、その都度持ち帰ります。ご理解、よろしくをお願いします。